

令和3年8月30日  
北陸地方整備局  
富山県  
富山市

## 大規模地震を想定した防災訓練の開催 ～DX活用・富山県知事及び富山市長とTV会議～

国土交通省北陸地方整備局は、大規模な地震発生を想定し、発災後の初動対応手順、情報収集・伝達・共有の体制及び関係機関との連携について確認を行い、災害発生時における迅速かつ的確な災害対策の実施に資することを目的とした防災訓練を毎年実施しています。

今年度は、富山県で震度6強の地震が発生したとの想定で、被災現場から小型カメラ等を活用した現地映像配信訓練やホットライン構築として富山県知事、富山市長及び北陸地方整備局長の3者によるTV会議を行います。

- 日時：令和3年9月1日（水） 10:00～11:10
- 会場：
  - ・北陸地方整備局 災害対策室等（4階）  
（新潟市中央区美咲町1-1-1 美咲合同庁舎1号館）
  - ・富山県庁大会議室（本館4階）※11:00～11:10（予定）ホットラインTV会議のみ  
（富山市新総曲輪1-7）
  - ・富山市役所402会議室（4階）※11:00～11:10（予定）ホットラインTV会議のみ  
（富山市新桜町7-38）
- 内容：詳細は別紙のとおり
- 取材について：訓練中の北陸地方整備局4階災害対策室内での撮影・取材は可能  
防災訓練終了後（11:10）に、災害対策室にて北陸地方整備局長のぶら下がり  
会見を行います（5分程度）。  
富山県庁、富山市役所での撮影・取材は可能 ※ホットラインTV会議のみ
- その他：  
当日災害体制をとる必要が生じた場合には、本訓練は中止します。

<p>【同時発表記者クラブ】 新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ 富山県政記者クラブ 富山市政記者クラブ その他専門紙</p>	<p>【取り扱い】 本発表を以て解禁</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>■国土交通省 北陸地方整備局 防災室長 尾崎 誠（内線2151） 防災室課長補佐 永野 亮（内線2152） 電話025-280-8836 FAX025-370-6691</p> <p>■富山県土木部 建設技術企画課長 城光寺 宏政（内線4050） 建設技術企画課主幹 根上 幹雄（内線4054） 電話076-444-3311 / 076-444-3313 FAX076-442-7954</p> <p>■富山市建設部 防災対策課長 村田 友康（内線3070） 電話076-443-2181 FAX076-443-2039</p>
---	--

# 別紙 1

## 1. 訓練の目的

本防災訓練は大規模な地震発生を想定し、発災後の初動対応手順、情報収集・伝達・共有の体制及び関係機関との連携について確認を行い、災害発生時における迅速かつ的確な災害対策の実施に資することを目的とする。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、DXを活用した映像配信訓練やホットライン構築として富山県知事、富山市長及び北陸地方整備局長の3者によるTV会議などを行います。

新型コロナウイルス禍における災害対応として、感染症対策を実践しながら訓練を行います。

感染拡大防止の取組：2班に分かれ、災害対策室と各部とのリモート会議の実施  
飛沫防止対策、マスク着用、手指消毒の徹底

## 2. 日時

○令和3年9月1日（水）10時00分から11時10分

（訓練スケジュール）

10時00分～10時05分 地震概要・状況説明等

10時05分～11時00分 小型カメラ等を活用した情報伝送現地映像配信訓練

11時00分～11時10分 富山県知事、富山市長、北陸地方整備局長によるTV会議

## 3. 場所

○北陸地方整備局本局及び全事務所（実働及び机上訓練を実施）

○富山県庁（ホットラインTV会議のみ）

○富山市役所（ホットラインTV会議のみ）

## 4. 訓練参加者

○地震災害対応訓練

□本局 [防災担当代表者] 約 155 人

□事務所 [防災担当代表者] 約 740 人

合計 約 895 人

□関係機関 自治体関係：富山県、富山市

○安否確認訓練

□北陸地方整備局全職員

## 5. 主な訓練内容

(1) 災害対策通信機器及び小型カメラ等を活用した情報伝送現地映像配信の確認

(2) 富山県知事、富山市長及び北陸地方整備局長によるホットライン構築

## 別紙 2

### 取材申込書（防災訓練）

取材を希望する場合は、この様式により下記連絡先までFAXでお申し込み下さい。

申込みは、8月31日（火）15：00までをお願いします。

申込み先：北陸地方整備局 防災室あて FAX番号：025-370-6691

<取材にあたっての留意事項（新型コロナウイルス感染拡大防止のため協力をお願いします）>

- ・取材にあたっては、自社腕章を着用願います。
- ・取材者用のお席は設けておりません。
- ・取材は各社につき多くても2名までとさせていただきます。
- ・当日、発熱や体調の優れない方の来庁はご遠慮願います。
- ・取材の際は、マスク着用、体温測定、手指消毒等へのご協力をお願いします。

#### ■取材先（会場）

北陸地方整備局      富山県庁      富山市役所

※にチェックしてください

#### ■会社名及び部署名

#### ■取材者氏名（全員の氏名を記載願います）

①（代表者）

②

#### ■連絡先（代表者の電話番号：当日連絡が取れる携帯電話番号の記載をお願いします）

# DXを活用した被災現場からの現地映像配信訓練

通常工事等でDX※を活用している装着型の小型カメラや移動型衛星通信設備、UAV（ドローン）を災害時にも活用し、被災現地と本部を速やかに映像で結ぶ映像配信訓練を実施。

※：デジタル・トランスフォーメーション 略

DXの概念：進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

①



②



③



①富山河川国道事務所、神通川水系砂防事務所、黒部河川事務所、信濃川下流河川事務所、飯豊山系砂防事務所

②北陸技術事務所

③立山砂防事務所、北陸技術事務所

※上記の他にスマートフォンを使用した映像配信訓練も実施します。